

広報

さかい



CONTENTS

- 22年度 坂井市の予算 2
- みんなで創ろう 希望の坂井市 4
- ~かもめくんに聞く「これからの行政改革」~

【今月の表紙】
「三年子花らっきょ」ラッキョウ切り (詳細は23ページ)

「環境」と「福祉」

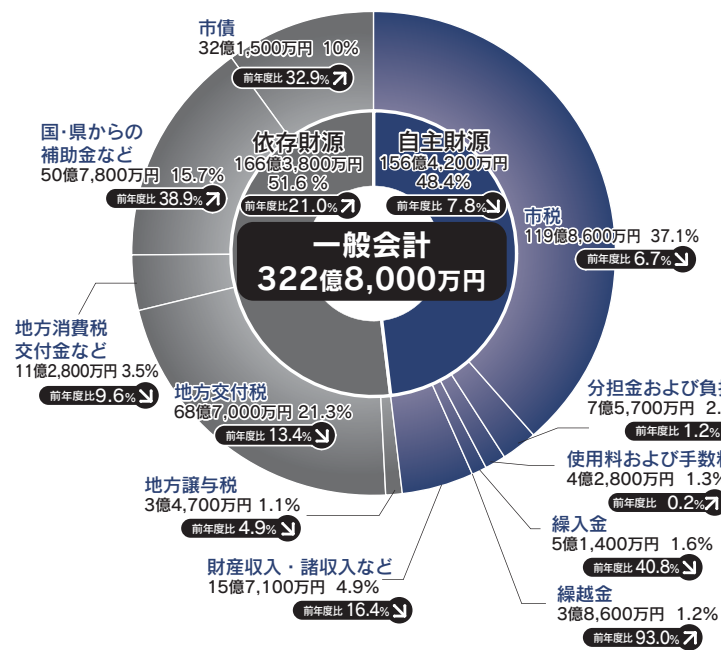
平成22年度一般会計などの補正予算が、6月定例会で可決されました。今回の補正予算と4月号で紹介した“骨格”的な当初予算を合わせて「通年予算」となります。今月号では、当初予算を“肉付け”する経費を盛り込んだ6月補正予算の内容を紹介します。

坂井市5年目のまちづくり—キーワードは、「環境」と「福祉」です。



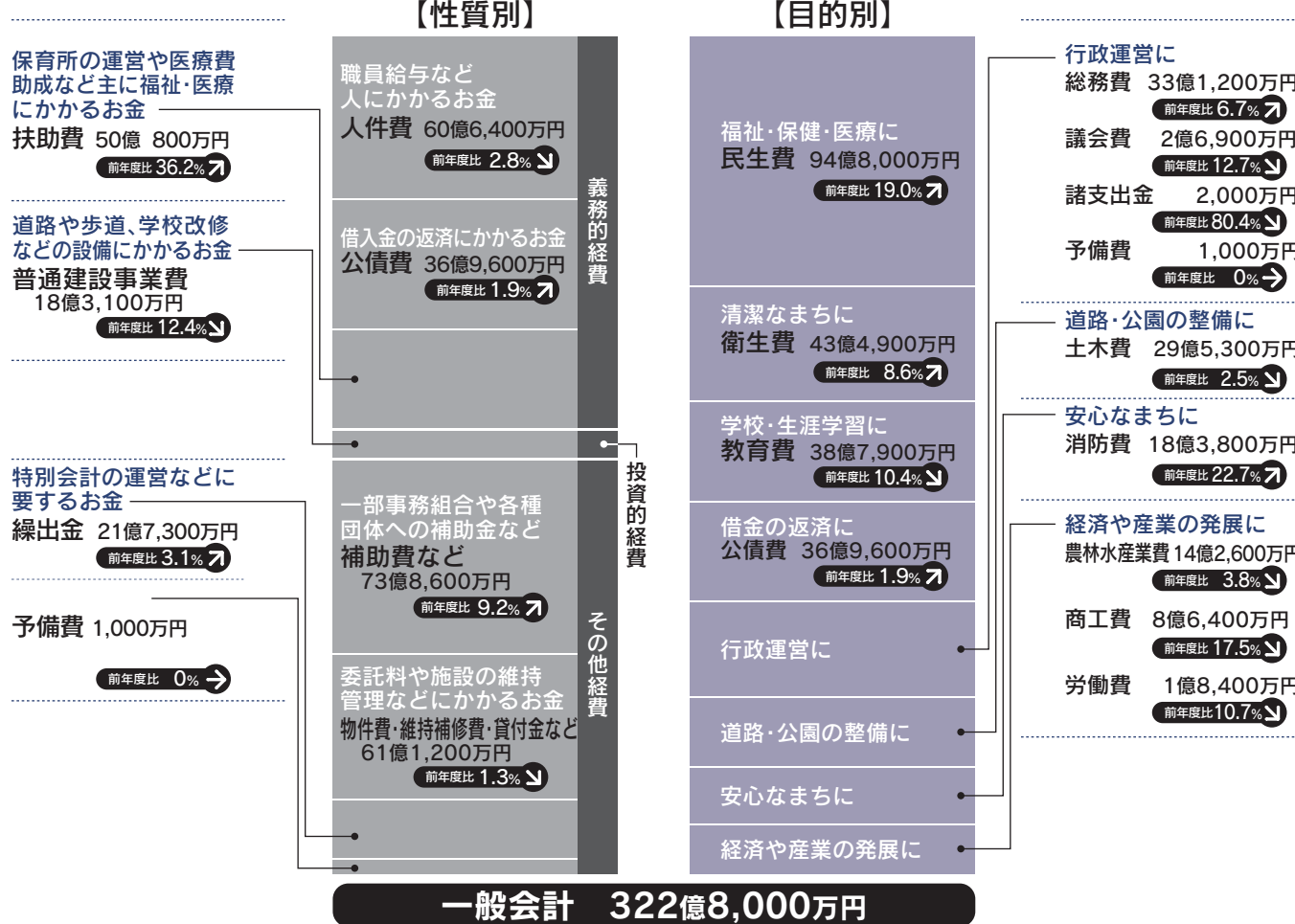
6月補正予算 ()内は補正後の額 ※千円以下は四捨五入	
一般会計	11億1,548万円 (322億8,048万円)
特別会計	37万円 (86億6,062万円)
企業会計	3,793万円 (102億7,337万円)
合計	11億5,378万円 (512億1,447万円)

歳入



肉付けの予算編成
一般会計は322億
当初予算を骨格予算
としたことから、今回
はその肉付け予算とし
て11億円余りを追加計
上しました。主な財源
の内訳として、自主財
源では繰入金金が2億1
600万円、前年度繰
越金が3億7600万
円、支出金が1億150
000万円などとな
っています。

歳出



7 **生涯を通じて学び・育つまちづくり**
社会の宝である子供がたくましく生きる力を身につける環境を整え、心の教育を進めます。「市教育振興基本計画」を策定し、総合的かつ計画的な教育施策の推進を図ります。
★市立図書館システム統合事業 1,024万円
本の貸し借りを、さらに便利に。全館のサーバを一つにし、システムの一元化とネットワーク化を図ります。

8 **地域全体でもてなすまちづくり**
「市観光ビジョン戦略基本計画」に基づき、多くの関係団体とのネットワークを築きながら、観光資源の有効活用、体験型観光メニューの創造、人材育成などに努め、「地域ブランド力」を高めます。
★国際交流事業 325万円
旧春江町との縁をもとに、中国浙江省嘉興市と、文化だけでなくお互いの経済的発展を視野に入れた交流関係の構築を検討していきます。
★東尋坊観光地活性化事業 6,220万円
県の「目玉となる観光地づくり推進事業」を活用し、観光情報施設の整備など、さらに魅力のある観光地づくりに努めます。
★シダレザクラの里観光地活性化事業 2,509万円
新たな観光資源として、今年7月に完成する水車を拠点として「しだれ桜の里づくり」を展開します。
★越前織コラボ作品制作事業 300万円
「一筆啓上賞」と「かまぼこ板の絵」のコラボ作品をデザインした越前織を額入りにして商品化します。「心の観光」を全国に発信し、観光の活性化を図ります。
★まちづくり交付金事業 1億1,071万円
観光客を街中に誘導できるよう、丸岡城周辺の環境整備を行います。

5 **美しい自然と共生するまちづくり**
「市環境基本計画」や「市一般廃棄物処理基本計画」を市民との共通認識に、市民や各種団体、事業所などと連携し、さまざまな枠を超えて環境対策を推進します。
＜主な事業＞
★環境基本計画推進事業 676万円
漂流・漂着ごみの削減と生態系の保全を図る「海ごみ川ごみプラットフォーム・さかい」事業、環境意識を普及啓発する「CO2削減/ライトダウンキャンペーン」のほか、「環境フォーラム」を開催して環境教育を進めます。
★一般廃棄物収集処理事業 284万円
循環型社会の実現を目指し、ごみの分別収集や3R、バイオマスの利活用を推進します。家庭ごみの分別区分を分かりやすく示した冊子を、全戸配布します。
★省エネルギー推進 83万円
デマンド(電力需要量)監視装置を市役所に設置し、エネルギー使用量を“目に見える”形で監視。職員の省エネ意識を高め、経費削減に努めます。

6 **誰もが笑顔で暮らせるまちづくり**
予防接種の充実や健康診査・がん検診などの受診率向上を図りながら、がん予防の意識を高めます。高齢者の健康増進や社会参加、障がいのある人の自立を支援します。
＜主な事業＞
★子ども医療費助成事業 9,063万円
平成22年10月診療から対象年齢を拡大して、12才までの子供の医療費を助成し、保護者の負担を減らします。
★子宮頸がんワクチン接種事業 667万円
がんの中でも唯一ワクチンで予防できる子宮頸がん。中学2年生から3年生の女子のワクチン接種に対して、費用の半額を助成します。

1 **市民とともに育つまちづくり**
市民の意志に基づいた自治の実現を目指し、まちづくりの基本的な考え方や市民参加と協働を推進します。また、「市行政改革大綱」に基づく改革に、さらに精力的に取り組みます。職員数の適正化や指定管理者制度の活用など「100の改革」を実践していきます。
＜主な事業＞
★協働のまちづくり事業 354万円
地域の特性を生かした市民主体のまちづくりを進めるため、市内のまちづくりの事例発表や情報交換の場として「坂井市みんなで創るまちづくり大会(仮称)」を開催します。

2 **多様な都市活動を支えるまちづくり**
懸案事項である、テクノポート福井と丸岡インターチェンジを結ぶ地域高規格道路の整備について、今後も国や県に強く要望を行い、早期実現に努力します。また、インターネットによる情報提供の充実を図りながら、市民がサービスを十分に享受できるよう積極的に取り組みます。
＜主な事業＞
★えちぜん鉄道太郎丸駅改築負担金 400万円
駅のホームとトイレを改修、スロープを設置します。えちぜん鉄道が行う工事の市負担分です。
★ホームページ運営事業 93万円
「より見やすく、より使いやすく」を目標に、ホームページを一新します。

3 **地域の活力を創造するまちづくり**
農林水産業は引き続き、生産調整の推進や農業環境保全、水産資源の確保に努めます。労働・商工業については、従来の振興策を引き続き実施していくことに加え、特に中小企業者の育成や雇用の支援を推進します。
＜主な事業＞
★耕作放棄地再生利用緊急対策事業 285万円
農業委員会や土地改良区、耕作者と連携し、再生可能な農地での作業を支援します。
★制度融資利子補給事業 3,000万円
坂井市中小企業者振興資金や運転資金の借受者に対して、引き続き、利子支払い(一部または全額)を補給します。

4 **安全で快適な暮らしを支えるまちづくり**
市民生活に密接した道路改良工事や、日常生活に欠かせない幹線道路などを整備します。児童・生徒の安全確保のため、歩道の整備などを進めます。また、近年の大規模化する自然災害や都市型災害などに迅速に対応するため、総合的な防災対策を図ります。
＜主な事業＞
★地震防災マップ作成委託事業 500万円
地震による被害を軽減するため地震防災マップを作成し、普及啓発を図ります。
★防災行政無線事業 420万円
災害時に備え、市内全域を一元的にカバーする防災行政無線の実施設計を作成します。

肉付け予算のポイント
これまで進めてきた施策はもちろん、総合計画で掲げた事業の達成に向け、環境や福祉、教育や観光などに重点を置き、人の心が通う「笑顔」のまちづくりを進めます。

住む人も訪れる人も「笑顔」に
発展・飛躍に向けた事業を展開



まちづくり協議会

市では“協働のまちづくり”を進めています。市内に立ち上がった23のまちづくり協議会を中心に、清掃活動をしたり、花を植えたり、地域の歴史を知る講座を開いたりして、地域の実情にあった、独自性のあるまちづくりが行われています。

うん。今日は、地区の清掃活動の日なのよね。

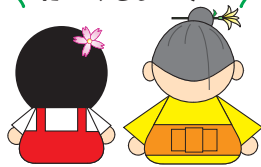


安心だねえ。桜にも、早めに接種させなくちゃ。あー！桜、出掛けようか。



●生まれつつある“新しい公共空間”●

行ってきま〜す



トコトコ...

みんなが安心できる場所。みんなで盛り上げていける場所。絆で結ばれた“地域”は、大切な“新しい公共空間”なんです。

市は、地域の「コミュニティ」機能を高めるために、まちづくり活動を支援しています。町内会から近所づきあいや、深いつながりも生まれますから、それが「絆」といっていいんです。



ささ、行きましょ

地域のつながり「絆」

この地域の絆が、市の行政改革にもつながっています。清掃活動はもちろん、一人暮らしのお年寄りを気に掛けたり、通学路の除雪をしたりといった「自分でできる活動」や「地域でできる活動」に住民がかかわるようになると、それに必要とされるはずだった市のお金を、福祉や教育にまわすことができるからです。

おばあちゃんと一緒に地域の活動に参加するようになって、自分の住んでいる地域のこと、ちょっとだけ分かってきた。今までよりも好きになったわ。

そうなんだよ。お隣の奥さんが、まめにみんなに声を掛けてくれるから、参加しやすくなったよ。



**みんなで創ろう
まち希望の“坂井市”**



～かもめくんに聞く「これからの行政改革」～

これまでの行政改革

桜の医療費が随分助かる、っていうじゃないかい？



●生まれた財源は市民へ還元

坂井市の行政改革がスタートして3年が経ちました。



ムダを省かなくちゃ

「ムダ」

そうなんですよ！

「ムダを省かなくちゃ」「ムダを省かなくちゃ」「ムダを省かなくちゃ」

こうしたらどう？
こう変えたら？

ずっと当たり前にしてきた行政の考え方や手法を、どんな改革してきました。

そこで生まれたお金は、当然市民の皆さんへ還元したい！ということで、実は、今までにもいろいろな事業に充てているんです。



財源

財源

財源

その効果、なんと21億円お

坂井市100の改革

収入と支出を考えながら、効率的にまちづくりを進めるために、市は19年度から23年度までの5年間を計画年度とした『行政改革大綱』を作りました。それに基づき、具体的な改革内容や数値目標を掲げた「坂井市100の改革」に取り組んでいます。21年度までの3年間に、100項目すべてに着手。21億7,000万円の財政効果を生むことができました。

◎行政改革の実施報告

	H19年度（1年目） 改革元年 出来ることから始めよう！	H20.21年度（2～3年目）	H22年度（4年目）
行政改革の体系	スローガン	改革元年 出来ることから始めよう！	継続して行政がやっていく取り組み
	行政の担うべき役割の明確化	事務事業評価の実施 指定管理者制度の導入 など	補助金制度の合理化 長期継続した業務契約 下水道処理ルートの見直し など
	市民との協働	まちづくり協議会の設置 パブリックコメントの実施 市長への手紙 など	病後・病後の育児保育制度 通学支援の統一化 (スクールバス・園児バス) など
	人材育成と定員管理の適正化	職員提案制度の実施 早期退職制度の創設 退職補充の抑制 など	自主防災組織の推進・育成・支援 まちづくり基本条例の制定 など
効率的な組織運営	専門部署(本庁)の充実 総合支所の組織見直し など	定員適正化計画による 職員数の適正化 臨時職員の見直し など	市民と協働による改革 サービス向上の改革
持続可能な財政運営	インターネット公売 パナール広告掲載 公有財産の売却促進 など	総合支所、学校、公民館の 空きスペースの活用 など	市民と協議しながら 進めていく改革
	色別に見た 行革の取組み	色別に見た 行革の取組み	色別に見た 行革の取組み
	市民と協働による改革 サービス向上の改革	市民と協働による改革 サービス向上の改革	市民と協働による改革 サービス向上の改革
	制度自体を改革 行政内部の改革	制度自体を改革 行政内部の改革	制度自体を改革 行政内部の改革
	市民と協議しながら 進めていく改革	市民と協議しながら 進めていく改革	市民と協議しながら 進めていく改革

実は、子宮頸がん予防接種費用の助成は、県内では坂井市だけのサービスなんだよ。ほかのいろいろな事業を見直ししたり、財源確保に努めたりしたから、できたことなんだよ。

ほかにも、子宮頸がんの予防接種の費用を、助成できるようになったんです。

子宮頸がんの予防接種
子宮頸がんは、がんの中でも唯一ワクチン接種で予防できるもの。子宮頸がん予防の啓発を行いながら、今年度は中学2～3年の女子生徒を対象に、接種費用の半額を助成します。
【関連:3ページ】

さらに今年度、子ども医療費の助成をバフワアップ！小学校卒業まで、医療費の助成が受けられようになったんだよ。

わーい、桜、坂井市に住んでよかったよ！

12歳まで医療費は無料ってことさ

子ども医療費
通常、子ども医療費(昨年度までは「乳幼児医療費」でした)は、小学校就学前の乳幼児が対象です。坂井市では22年度から、独自に対象枠を広げ、小学校卒業までとしました。
【関連:3ページ】

役割分担 ～自覚と責任を持って～

国の地方分権政策によって、市の権限が今までに比べて大きくなりつつあります。つまり、自治体が行使できる権限が広範囲に及ぶことで、今までよりも市民の皆さんの意向を反映させやすくなるということです。

一方で、権限は拡大されるのに、すべてを切り盛りするだけの財政的余力はない、さらには、経済状況の低迷に伴い税収が減ってきている、という状況です。

このような状況下で皆さんの暮らしの満足度を高めるためには、まちづくりの「役割分担」が不可欠です。

「自分でできることは自分で」「地域でできることは地域で」「行政がすべきことは行政で」。まちづくりに市民の声を生かしていく時代だからこそ、それぞれ、自覚と責任のある活動が重要となってきます。まちづくり協議会の設立は、その仕組み作りの一つ。サービスの見直しも、いわば「役割分担」の一環なんです。

実は、坂井市も「家族」と同じなんです。教育や福祉、環境保全、生活基盤の整備など、市民の皆さんにとって必要な行政サービスは、山のようにあります。

でももちろん、行政の努力は、まだまだ惜しみませんとモ！

例えば、意識改革と省エネの観点から、今年度「デマンド監視装置」を市役所に導入します。

電気を使わねばならない使っているか、一定時間ごとに表示されるグラフを確認することで、経費とエネルギーの節約を目指します。

【関連：3ページ】

行政改革も4年目。今あるサービスを維持していくために、そしてつと充実させるために、サービスの性質に応じて、提供の仕方や適正な負担などを、もっと細かく見直していかなきゃならない時期にきています。

これからの行政改革

●自覚と責任●

市役所内ではこの3年間、職員みんなで知恵を出し合っ、組織の再編や人員の適正配置、財源確保など、費用対効果を高める改革に努めてきました。



これ以上は危険です！



また、仕事の内容や方法を、とことん見直しました。行政評価などを通じて市民のニーズを的確に把握しながら、これ以上コストや人員を削減するとサービスの質が落ちてしまうという状況の再評価を促してまいりました。

でももちろん、行政の努力は、まだまだ惜しみませんとモ！

例えば、意識改革と省エネの観点から、今年度「デマンド監視装置」を市役所に導入します。

電気を使わねばならない使っているか、一定時間ごとに表示されるグラフを確認することで、経費とエネルギーの節約を目指します。

【関連：3ページ】

最大瞬間電力

予測現在前日

契約電力=過去1ヶ月のうちの最大電力

●市民と行政ともに手を取り合って●

見直し…って、例えば？

例えば、公共施設を考えてみて。

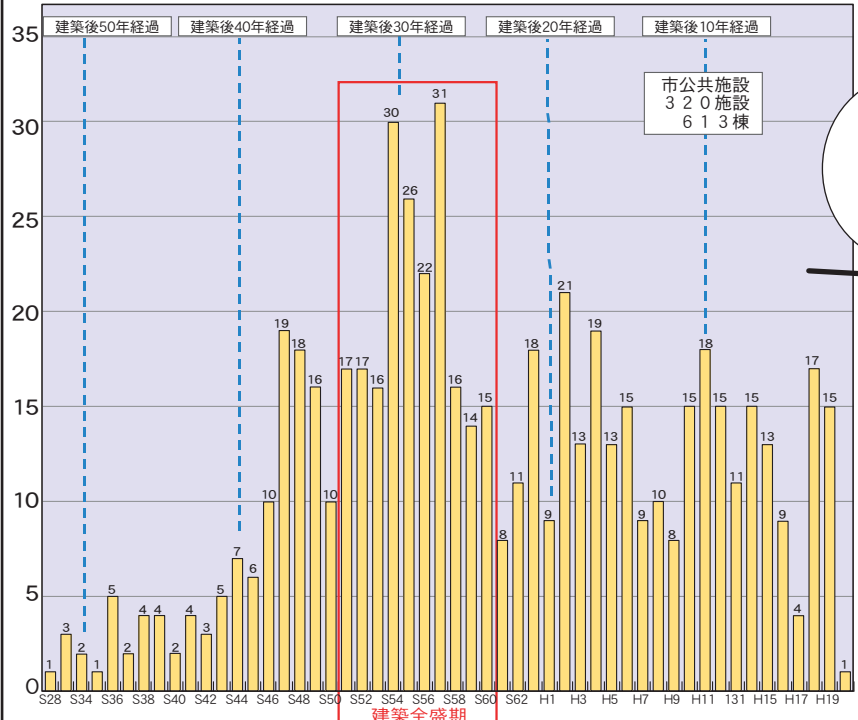


市内にある公共施設は、その多くが昭和50年代から60年代にかけて建設されています。建築後約30年が経つて老朽化が進んでいるので、施設の性能を保持するための管理経費が年々増えています。その額は、年間約40億円にもなるんです。

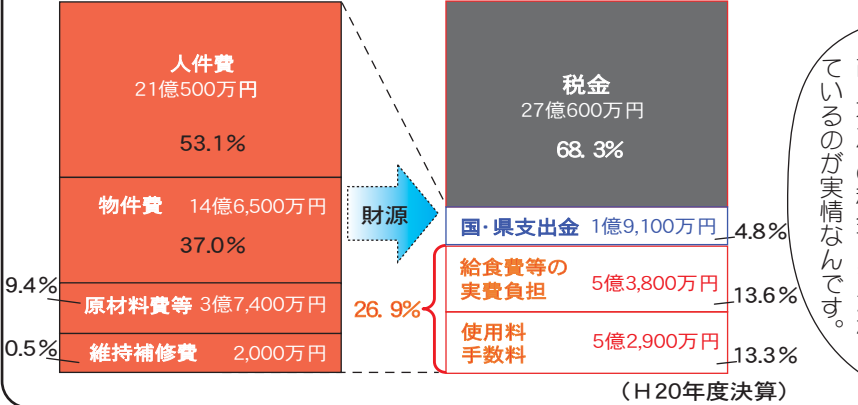
ええっ!? 施設って320もあるの？

一方で、施設の維持管理や運営を「財源は？」利用者には負担していただいている使用料などは、総額の約30%。残りの約70%は、市民全体の税金でまかなっているのが実情なんです。

《建築年からみた公共施設の設置数》



公共施設維持していくために必要とする経費 総額39億6,400万円



坂井市の予算を家計簿に例えると？

2～3ページで紹介した22年度の一般会計予算を、月収50万（年収600万）の家計に例えて、1カ月分の家計簿を作ってみました。

収入		支出	
【毎月の収入】 家族で稼いだお金 242,300円		【毎月の支出】 生活費 413,600円	
給料（市税）	185,700円	食費（人件費）	93,900円
パート収入（使用料・手数料など）	56,600円	医療費（扶助費）	77,600円
資金援助・臨時収入（地方交付税・国庫支出金など）	207,900円	光熱費・被服費（物件費）	85,300円
借金（市債）	49,800円	車や家具の修理代（維持補修費・予備費）	1,600円
収入合計	500,000円	子供への仕送り（他会計への繰り出し・補助費・貸付金など）	155,200円
		家の増改築（普通建設事業費）	28,800円
		借金返済（公債費）	57,300円
		貯金（積立金）	300円
		支出合計	500,000円

お父さんの会社も不景気で、お給料が減っちゃったのよ。でも、あなたたちの学校のお金や医療費は、十分に持っておきたいし…。

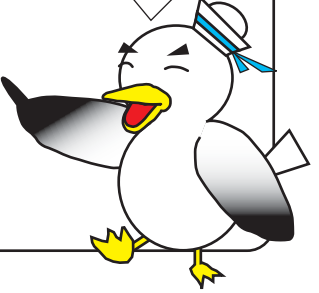
せめて、食費（義務的経費）を抑えたいけど、これ以上は切り詰められないわ。悪いけど2人とも、何かがまんしてくれない？

ほくは、自転車の修理（維持補修費）と誕生日のプレゼント（投資的経費）をがまんするね。

じゃあ私は、おやつと毎月のお小遣い（補助費）を減らしてもいいわ。でも、お年玉はたくさんちょうだいね。

とはいえ、日本の経済情勢が低迷し、坂井市の財源状況は厳しいまま。限られた財源の中で、坂井市にしかできない行政サービスを行い続けるためには、やはり、市民の皆さんの協力がなくてはダメなんです…。

家族だったら、お金の余裕がないときは、優先順位を決めて、どこを切り詰めて何に充てるかを話し合いますよね。



例えは
介護や保育は、NPOなど「民間」にお願いした方が、充実するんじゃないかな？

うんうん

施設だけじゃなく、ほかのサービスだって同じなんだよ。坂井市の将来を見据えながら維持・拡充するもの、廃止・縮小するものなど皆さんの声を聞いた優先順位を考えたんじゃないかな。

例えは
公民館まっぴり「地域」へお願いしたらどうか？

民間に任せていいもの

改善して継続するもの

従来どおり継続するもの

廃止するもの

坂井市が独自で行っているサービス

国などが定めた全国一律で行っているサービス

このように、市内の公共施設は、市民みんなの財産なんだということも、市民の皆さんも議員も市の職員も、一緒に理解しながら、施設のあるべき姿を考えることが必要なんだよ。

水道の設備にしても、蛇口をひねれば当たり前のように水が出るわけじゃないんです。

家庭まで水を運ぶ水道管を整備したり、破損した管を取り替えたりするのは、お金がかかります。その分は、水道料金を支払うという形で、皆さんに協力していただいていますよね。

水道は、整備や維持のお金以外に、汚れた水をきれいにする処理費もかかるんです。

下水道が整備された地区の人には、まずは「接続」という形で協力をお願いしますね。

たくさんの方が、同じような時期に建て替えなきゃいけないと思ったら、市民の皆さんも不便だし、お金も一度にたくさんかかることになるよね。

学校の耐震化だってそうだし...

そうですね、今は少子高齢化が進んでいるというじゃないか。

例えば、これまでは保育所として利用してきた施設を、高齢者の生きがいのための施設に転用することもできるんじゃないか？

子供とお年寄りの交流の場所としても、活用できるね。

あら、それは知らなかったわ。たくさんの方がいっぺんにダメになったら困るわ。

フラダンスをお稽古する場所が、なくなっちゃうと、いやわ...

こりゃ、えらいこっちゃ

地域協議会やまちづくり協議会などの「地域の組織」...

地域でモノを売ったり売ったりしている「事業所」...

意外に気付かないことなんだけど、実は、いろんな立場の人が集まって、坂井市は成り立っています。

みんな、まちづくりの要なんだね

ニーズによってポジションが入れ替わってもいいんじゃない？

「行政」

「市民活動団体」

ボランティア

「NPOなどの市民活動団体」

「行政」

DF MF FW GK

DF 守り合ったり... MF パスをつないだり... FW ニーズによってポジションが入れ替わってもいいんじゃない？ GK

言い方は違っけど、みんなそれぞれ役割を持った「市民」なんですよね。

Yes!

市の実態をみんなで分かり合った上で、これからのことを考えるってことね。

あら、いいんじゃない？

そうですね。

どれも必要な施設だからこそ、ちゃんとした利活用の方法を考えなきゃ。

市では、施設の利用方法だけじゃなくて、利用料金や管理にかかる経費に関するところ、さらには市全体の財政状況も含めて、もっと広く市の現状を皆さんに知ってもらうために、勉強会や意見交換会みたいな機会を設けたい、と考えています。

ゴッソ！！

OK NG

市民の意見

もちろん、一方的な話じゃなくて、皆さんの意見を大事にするよ。

例えば、

温泉施設は、民間の温泉施設並みの料金体系にして、その代わりに

介護用品の支給や環境整備の助成は維持したら？とか...

その代わりに

保育所の数は減っても、絶対待機児童は一人も出さないようにしたら...？

その代わりに

A 保育所は少子化の影響で入所者が減ってきているので、B保育所と統廃合します。

...

そういう具合に、話し合える場だよ。

これからは、みんなの声を行政サービスに反映していく時代。

それぞれの活動、お互いの役割に「自覚と責任」を持って、尊重し合いながら、希望ある坂井市を実現していきましょう！

それが、これからの行政改革だよ

市民みんなが連携して、まちづくりに参加していけば、誰もが坂井市のことをもっと理解できると思うんです。

「見える」「言える」市役所ってことね♪

市役所が、ぐっと身近に思えるね

第5回記念 坂井市古城マラソン 3166人が健脚を競う 6月6日(日)

古城マラソンが開催され、過去2番目に多い3166人のランナーが丸岡町内を駆け抜けました。初夏の風と沿道の声援を浴びながら、ランナーたちは城下を望む市街地や青々とした田園地帯を疾走、爽やかな汗を流していました。各部門の優勝者には名産品の竹人形が、第5回特別記念として各種目の5位入賞者には地元産のコシヒカリがそれぞれ贈られました。



▲完走者には記録が入った完走証を交付



▲ゲストランナーは元五輪選手の市橋有里さん



▲「住宅用火災警報器の早期設置を」消防署員も走って呼び掛け



▲一斉にスタートするランナー

長 寿を祝い 丸岡地区で敬老会 6月13日(日)

丸岡体育館で丸岡地区敬老会が行われ、75歳以上のお年寄り1025人(対象は3726人)が出席しました。敬老作文の朗読や地域芸能の披露などで楽しいひとときを過ごしたほか、防犯ドクターによる防犯実践塾も行われ、「農村部の世帯は無施錠がちなため侵入被害に遭いやすい」などと説明。お年寄りたちは施錠の大切さなど防犯の備えを学びました。



▲「ときに命にかかわることも」と防犯の備えを訴える防犯ドクター



▲説明に聞き入るお年寄り



▲民謡クラブが息のあった踊りを披露

長 寿を祝い 春江地区で敬老会 6月6日(日)

春江地区敬老会(75歳以上対象・2681人)がハートピア春江と春江西公民館で行われ、953人のお年寄りが集まりました。式典で、市長が「今まで培った知恵や技能を、今後は地域で生かしてほしい」とあいさつ。アトラクションでは、同地区民謡クラブによる踊りなどが披露され、集まったお年寄りたちは楽しいひとときを過ごしていました。

こんなに「味力」たっぷり！ ユリがフルコース料理に 6月3日(木)

まちおこしグループ「春江大好きプロジェクト」(木川直美代表)がユリを使ったフルコースランチを提案、創作した市内の仏料理店で発表会が開かれました。ゆりの里公園で栽培された無農薬ユリを使用。木川さんは「花や根など、ユリをまるごと使った料理は、日本でも唯一。市の花・ユリを通して坂井市を好きになってもらえたら」と話しています。



▲フルコースランチを紹介する木川さん

地域を走る鉄道を知ろう まち協が体験運転会 6月5日(土)

春江西部地区まちづくり協議会は、地元の公共交通機関の役割などについて理解を深めようと、えちぜん鉄道(株)本社で運転体験会を開きました。小学生や保護者など24人が参加。運転士の指導の下、発進や停止などのレバーを操作し、本物の電車を動かしました。参加者は「停止するときに難しかった」「通勤や通学で利用したい」などと話していました。



▲「出発進行」。気分は本物の運転士



▲自宅のような雰囲気できつろげるフリースペース「きずな」も設置

障がい者の自立への一助に 雇用支援施設をオープン 6月1日(火)

市は、障がい者の社会的・経済的自立を支援する「坂井市障がい者雇用ネットワークセンター」を三国社会福祉センター内に設置しました。職場実習先開拓員が実習先の開拓をしたり、授産施設商品の販路拡大などに向けた営業を行ったりするほか、毎週木曜日には専門の相談支援員が相談に応じます。市では同センターを中心に、障がい者の社会参画を支援します。



▲市内の状況についての説明なども行われた代表者会議

要 保護児童の早期発見へ 関係機関が連携し、体制を強化 6月3日(木)

要保護児童の早期発見と適切な保護を行うため、市要保護児童対策地域協議会が市多目的研修集会施設で開かれました。学校や総合福祉相談所など、27の関係機関から代表者30人が出席。お互いの役割や連携について確認を行いました。今後、実務者会議や個別ケース会議などを重ね、連携を密にしていきます。

そば打ちの力量試し 市内外の12人が段位に挑戦 6月26日(土)

丸岡そば振興協議会は、第10回丸岡町素人そば打ち段位認定会を城のまち会館で行いました。市内外からそば打ちの愛好家12人が出場し、初段から3段までの段位にそれぞれ挑戦。2004年の全日本素人そば打ち名人・岡本幸廣さんから審査員の厳しい目が光る中、参加者は日ごろ鍛えた腕前を存分に振るい、立派なそばを打ちあげていました。



▲張り詰めた雰囲気の中で、実力を出し切る出場者たち



▲ステージ上で演舞を披露する「前田利家」「豊臣秀吉」「徳川家康」ら武将隊のメンバー(左から)

「名古屋おもてなし武将隊」見参 武将たちに学ぶ地元の魅力 6月22日(火)

地元の歴史や史跡文化財に興味を持ち、地域の祭りに参加するきっかけにしてみらおうと、丸岡高校PTAは名古屋のPR活動を行っている「名古屋おもてなし武将隊」を同校に招き、講演会を開催しました。地元で自信と誇りを持ち、はつらつと活動する武将隊の姿から、生徒たちは郷土への愛着心を高め、地元を知ることの大切さを感じていました。



▲同寺の高尾察誠住職による、由緒などの説明を熱心に聞く地区住民ら

国の重文「他阿上人真教像」など 貴重な「宝」を初公開 6月27日(日)

丸岡町長崎の称念寺で営まれた新田義貞公の673回忌法要に合わせ、同寺所蔵の文化財7点が初めて公開されました。地元の貴重な文化財を知ってもらおうと、新田義貞公奉賛会が企画。国の重要文化財に指定されている「絹本著色他阿上人真教像」など、普段は見ることのできない数々の作品を前に、集まった地区住民は食い入るように見つめていました。

エネルギーは大切に使わなきゃ！ 親子でエコを体験 6月27日(日)

地球温暖化防止に向けた取り組みとして市独自に設けた「市民統一消灯日」を前に、ライトダウンイベントを開きました。明かりを消すことで電気エネルギーの大切さを感じてもらおうと今年初めて企画、市内の親子29組が参加しました。参加者は、廃油で作ったエコキャンドルをともしたり、自転車発電を体験したりしながら、環境への意識を高めていました。



▲明かりが消された坂井屋内スポーツセンターで、優しく揺れるエコキャンドルの灯に見入る子供たち

伸びやかな歌声で聴衆を魅了 リリーライブに250人 6月12日(土)

ゆりの里公園は6月の1カ月間「ゆりフェスタ」を開催、土・日曜日のたびに各種催しを行いました。メインイベントの一つ「リリーライブ」には「Heart」が出演。ユリをテーマにした曲『Lily of my Heart』など9曲を披露しました。アコースティックギターの優しい音色と伸びやかな歌声に、多くの聴衆が聞き入っていました。



▲オリジナル曲や誰もが耳にしたことのある曲などが披露されたリリーライブ



▲市長に報告する磯部、坂井の両ナイン

学童軟式野球県大会 市勢が優勝と準優勝の快挙 6月5日(土) 6日(日)

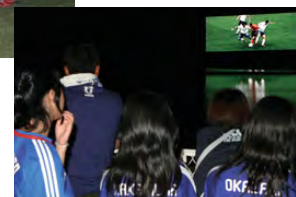
高円宮賜杯第30回全日本学童軟式野球大会県予選兼第32回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会が大野市で行われ、磯部野球スポーツ少年団が優勝、坂井野球スポーツ少年団が準優勝に輝きました。市内のチームが上位を占める、初の快挙。14日には市役所へ報告に訪れ、市長を前にお互いが次の大会でのさらなる奮闘を誓っていました。

迫力の画面でW杯観戦 競艇場は熱気の渦に 6月19日(土)

サッカー・ワールドカップ南アフリカ大会の予選リーグ第2戦「日本対オランダ」のパブリックビューイングが三国競艇場で行われ、市内外から約900人のサポーターが応援に駆けつけました。日本最大級の巨大モニターを含む、計60台のモニターに映し出された日本代表にサポーターは熱い声援や拍手を送り、会場は大いに盛り上がっていました。



▲あわや同点ゴールというシーンに会場は大盛り上がり



▲水面の向こうの1160インチモニターで観戦するサポーター



▲新鮮な地産野菜が特価で販売されたいねす市

朝取り野菜が盛りだくさん いねす感謝祭を開催 6月13日(日)

いねす感謝祭が、地域交流センターいねすで開かれました。いねす市運営協議会の会員が丹精込めて育てた野菜がずらりと並んだ会場は、オープン直後から大盛況。トマトやウメ、ニンニクなど旬の野菜をかごいっぱい買い物をする人も見られました。交流ホールでちまきづくり体験も行われ、参加者は、葉の扱いに苦戦しながらも丁寧に作り上げていました。

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

Topics トピックス

まちの話題をお届けします。

坂井産「大豆入麦茶」利益の一部を寄付 6月2日



JA花咲ふくいが販売している「大豆入麦茶」の利益の一部が市に寄付されました。このお茶は、坂井平野の六条大麦と大豆をブレンドしたものです。今年4月に発売以降売れ行きが好調で、前田重一代表理事組合長は「ブランド化と産地地消に貢献できれば」と話していました。

口蹄疫の被害拡大防止に 6月7日



口蹄疫の感染拡大で大きな被害を受けた人を応援しようと、創業20周年を迎えた鉄骨製造業の鉄建工業株式会社（丸岡町）は、宮崎県へ20万円を寄付しました。寄付金は、同社員の善意を集めた募金と合わせて、本市と姉妹都市の宮崎県延岡市を通じて送られました。

チャリティー発表会 善意の募金を寄付 6月14日



市内の歌謡ボランティアグループ「おたまじゃくしの会」から、35,892円を市に寄付していただきました。寄付金は、同団体が5月に行ったチャリティー歌謡発表会で集まった善意の募金の一部。代表の金崎雄一さんが市役所を訪れ、寄付金を市長に手渡しました。

23年4月採用 市職員を募集



●問い合わせ 職員課 ☎50-3011

試験区分	採用予定数	受験資格
事務	10人	昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(化学は平成元年4月1日年まで)
土木	2人	
建築	1人	
化学	1人	
保育士	10人	昭和55年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、保育士資格かつ幼稚園教諭免許を有する人、または平成23年3月31日までに取得見込みの人

申し込み先
坂井市総務部職員課
〒919-0592
坂井市坂井町下新庄1-1

【二次試験】
とき 9月19日(日)
ところ 福井工業大学

【二次試験】
とき 11月上旬(予定)
※具体的な日程・試験会場は一次試験合格者に通知

【申込手続き】
申込用紙は7月20日(火)から職員課で交付。郵便請

求の場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、120円分の切手を同封してください。

【受付期間】
7月26日(月)～8月16日(月)の平日8時30分～17時30分
※郵送は8月16日(月)の当日消印有効(書留郵便で提出)

23年4月採用 病院職員を募集



●問い合わせ 三国病院 ☎82-0480

試験区分	採用予定数	受験資格
看護師	7人	免許取得者または平成23年3月31日までに免許取得見込みの人
助産師	2人	
薬剤師	各1人	
臨床検査技師		
臨床工学技士		
理学療法士		
医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)	1人	

申し込み先
三国病院事務局
〒913-8611
坂井市三国町中央1丁目2-34

【二次試験】
とき 9月中旬
ところ 三国病院

内容 専門試験・作文試験・口述試験

【発表】
10月中旬

【受験手続き】
申込用紙は三国病院事務局で交付。郵便請求の場合

は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、120円分の切手を同封してください。

【受付期間】
7月26日(月)～8月16日(月)の平日8時30分～17時
※郵送は8月16日(月)の当日消印有効

地域の声を市政に！ 地域協議会委員を公募します

●問い合わせ まちづくり推進課 ☎50-3017

地域協議会は、「自分たちの地域は自ら創る」ことを基本に、住民自治の推進と地方分権社会に対応した地域コミュニティの確保を目指す住民の組織です。そして、地域自治区運営にかかる総合的な協議機関として、住民と行政による協働のまちづくりを進めていきます。

市民の皆さんの意見をより広く取り入れるため、地域協議会委員を公募します。募集人数 各自治区2人

任期 2年
報酬 支給しません
応募資格 応募する自治区内に住所を有する人
応募方法 各総合支所地域振興課に備え付けの申込書とともに「自治区とまちづくりについて思うこと」を400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、提出してください

応募締切 7月30日(金)
※応募者多数の場合、作文をもとに選考

私たちが 男女共同参画推進委員です

●問い合わせ まちづくり推進課 ☎50-3017

氏名	地区
荒巻 仁	春江
越後 百合	三国
奥谷 秀雄	丸岡
恩地 精一	丸岡
栗原 清代美	坂井
齋藤 道子	三国
田嶋 哲雄	春江
◎多田 文樹	坂井
○徳永 久美子	三国
豊田 真寿美	坂井
南居 喜美代	春江
なばたけ 菜畑 順子	丸岡
ほんだ かず 一枝	坂井
みやけ 小百合	三国
やまashi 奈美子	丸岡

男女共同参画推進委員は、市民の皆さんに共同参画の理念を分かりやすく伝えるための活動に励んでいます。

15人の委員みんなでアイデアを出し合いながら、男女共同参画の普及・啓発に取り組んでいます。



◎は委員長、○は副委員長 ▲委員の皆さん

市議会6月定例会を開会 6月17日(木)～7月5日(月)

●問い合わせ 議会事務局 ☎50-3001

一般会計補正予算のほか、国民健康保険特別会計補正予算、病院事業会計補正予算、条例の制定・一部改正など11議案を可決しました。

また、21年度市一般会計繰越明許費繰越計算書など3件が報告されました。監査委員、公平委員会委員の選任についてそれぞれ同意されました。

▽春江東小学校体育館の開放
▽坂井市乳幼児医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について(助成対象年齢を小学6年生まで拡大)

※補正予算の概要については2ページをご覧ください

第3回 テーマは「樹木」 環境講座にお越しください

●問い合わせ 環境推進課 ☎50-3032

美しい三国の景観を形成している松林。松くい虫の被害に林の復活について、市民みんなで考えてみませんか。

新規参加も随時受け付けていますので、市民の皆さんの参加をお待ちしています。

とき 7月31日(土) 13時30分

ところ 市多目的研修集会 施設 1階会議室

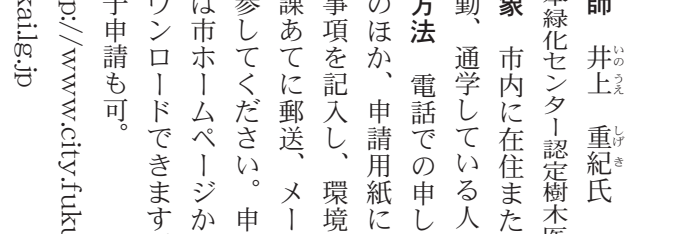
演題 「松林復活を考えよう」

講師 井上 重紀氏 (日本緑化センター認定樹木医)

対象 市内に在住または通勤、通学している人

申込方法 電話での申し込みのほか、申請用紙に必要事項を記入し、環境推進課あてに郵送、メール持参してください。申請書は市ホームページからダウンロードできます。電子申請も可。

http://www.city.fukui-sakai.jp



花いっぱいのにまに 花壇コンクールを開催

● 問い合わせ 坂井市民運動推進協議会事務局
(生涯学習スポーツ課内) ☎50-3031

花 壇やプランターを有する地区・団体(グループ)、事業所などなたでも参加できます。

花の種類 5種類まで

審査日 (三国・丸岡) 8月21日(土)
(春江・坂井) 8月22日(日)

※天候による変更あり

申込方法 7月21日(水)までに申込書を各公民館へ提出

審査方法 書類審査・現地審査

実施要綱、申込書は問い合わせ先や公民館、生涯学習推進員宅にあります。市ホームページからも取得できます。

みどりネット、環境推進課窓口で
大気環境情報を公開中

● 問い合わせ 環境推進課 ☎50-3032



▲環境推進課窓口のモニター上でも常時表示。一度ご確認ください

みどりネット
<http://www.erc.pref.fukui.jp/>

大 気汚染監視テレメータシステムで市内の大気環境を測定した結果を、「みどりネット」で公開しています。7月から県のホームページ「みどりネット」で公開しています。

やむなく離職の場合
申請により国民健康保険税を軽減

● 問い合わせ 課税課 ☎50-3023

倒 産・解雇・雇い止めなどにより、自己の意思に反して離職を余儀なくされた人に、国民健康保険税の軽減制度を設けています。

なお、就職に伴い国民健康保険を脱退した人が再度離職した場合でも、一度目の離職での雇用保険受給資格があれば、対象期間内は軽減できるようになりました。

対象者 平成21年3月31日以降に離職し、雇用保険受給資格者証の離職理由が23、31、32、33、34のいずれかの人

軽減対象期間 離職年月日の翌日の属する月からその翌年度の属する月までの間


減額内容 前年の給与所得を100分の30とみなして算定し、所得割額などを軽減します

手続方法 雇用保険受給資格者証と印鑑を持参して、課税課または各総合支所 税務課へ

納税コールセンターを開設中
市税の納付忘れ・納付遅れを電話で案内

● 問い合わせ 納税課 ☎50-3024

**不振な電話にご注意を
振り込め詐欺に気をつけて!**



こちらは、坂井市から委託を受けた、坂井市納税コールセンターの〇〇と申します

年11月から、「坂井市納税コールセンター」を開設しています。市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税の督促状を発送後、納付の確認がとれていない人に対し、電話で納税を呼びかけています。

納税コールセンターでは、電話の際に必ず上記のように名乗り、納付忘れの税目、税額などを伝え、自主納付の呼びかけのみを行っています。**金融機関名や口座番号を指定し、振込みを指示するようなことは絶対にありません。**不審に思われることがありましたら、納税課までご連絡ください。

私たちが体育指導委員です!
市民の健康づくりをサポート

● 問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎50-3163

体育指導委員とは

- ・スポーツ振興事業の企画などに協力しています
- ・地域において、スポーツやレクリエーション活動を実践しています
- ・スポーツに関する意見や要望を施策に反映しています

出前ニュースポーツ教室

委員が出張して、ニュースポーツを優しく教えます。一度体験してみてください。希望する人は生涯学習スポーツ課まで。

ニュースポーツ一覧

スティックリング、フレッシュテニス、ファミリーバドミントン、キンボール、バウンドテニス、ターゲットバードゴルフなど



▲体育指導員の皆さん

22年度の事業計画

体育指導委員会では、22年度に下記の事業を計画しています。事業実施前には広報さかいなどでお知らせします。皆さんの参加をお待ちしています。

- ・ウォークラリー 9月5日(日)開催
- ・ニュースポーツ教室 11月開催予定

マリン体操を指導します

マリン体操は現在、坂井チャンネルで放送中。誰でも簡単にできますので、一緒に体操をしましょう。

放送時間(アナログ29ch、デジタル092ch)

9:55~10:00、12:55~13:00、15:55~16:00、21:55~22:00

■体育指導委員のメンバーは47人 気軽に声を掛けてください

三国町	浜田悟(委員長)、佐藤紀男、免取巖、松崎光男、白川恵美子、笹本博、西弘美、中島省三、加藤洋一、岡田尚子、本多慎悟、大塚昌己、矢部泰隆
丸岡町	福沢与左エ門(副委員長)、古谷輝美、野内義孝、田中祐子、高柳マリ子、山崎忍、北山章子、海道清美、玉澤良崇、筑後薫、石川敏章、前川慎太郎、吉田邦夫、有町清隆、武曾和明、小林宏和
春江町	川畑孝治(副委員長)、豊岡昭三、三寺政幸、牧田靖夫、平濱さなえ、渡辺竜彦、畦地京美、末永さち子、高間ひとみ、堀江美智留、石田薫
坂井町	平田善幸(副委員長)、伊藤幸二、高橋雅之、竹内順子、石丸恵、岸本幸恵、川口博司

8月1日からお使いいただく
国民健康保険の保険証をお送りします

● 問い合わせ 保険年金課 ☎50-3031

国 民健康保険の被保険者証(保険証)は、クレジットカード型(紙製)になっていて、一人に1枚ずつ交付されます。70歳以上の皆さんの保険証は、高齢受給者証を兼ねたものになっています。

【保険証の更新】

8月1日に更新した保険証は、7月下旬に簡易書留で郵送します。

・保険証はピンク色になります

・被保険者氏名欄に名前のある人が、その保険証を使えます。世帯主名欄には、国保加入の有無にかかわらず世帯主の名前が入ります。

【保険税】

保険証は個人に発行されますが、保険税は世帯単位で計算し、世帯主にかかります。

【有効期限】

23年7月31日より前に75歳に達する人は、後期高齢者医療制度へ移行するため、誕生日の前日までとなっています。

退職者医療制度に該当している人で、23年7月31日より前に65歳に達する人(同じ世帯の退職被扶養者も含む)は一般被保険者へ移行するため、誕生日までとなっています。一般被保険者の保険証は有効期限の7日前に簡易書留で郵送します。

【保険証カバー】

保険証の紛失に注意してください。各総合支所市民課でカードサイズ、手帳サイズのカバーを配布いたしますので、必要人は申し出てください。

【お願い】

新しい保険証は、22年7月14日現在で作成しています。行き違いで届いた場合は、お手数ですが各総合支所市民課窓口へお返しください。

期限切れの保険証は返還不要です。はさみで細かく切断するなどして、確実に処分してください。

募集

invite information

「水の探検隊」隊員を募集

「水の循環」をテーマに、浄化センターや上水道施設を見学するバスツアーを行います。

- と き 8月3日(火)9:00~15:00
- 集合場所 九頭竜川浄化センター
- 探検場所 森田配水塔「マイアクア」、内水面総合センターなど
- 対象者 県内の小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)
- 定員 40人(抽選の場合あり)
- 参加費 100円(保険料として)
- 申込方法 ホームページ、FAX、電話のいずれかで下記まで申し込み
- 申込締切 7月26日(月)
- 問合せ 県下水道公社
☎82-4660 ☎82-4592
http://fukui-swc.jp

越前・日本海ハイ!ウォークツアー参加者を募集

豊かな自然や旧所・名跡を、楽しく歩いて巡りませんか。初心者用の短距離コースも用意してあります。詳しくは市役所各総合支所にある申し込み用紙で確認してください。

- と き 9月18日(土)・19日(日) 7:30受付8:45出発
- コース 18日「日本海コース」 19日「越前コース」
- 参加費 一般1,500円 高校生以下500円
- 申込締切 8月27日(金) ※当日申し込み可
- 問合せ 越前・日本海ハイ!ウォークツアー実行委員会(福井坂井地区広域市町村圏事務組合内)
☎20-5050 ☎20-5058

開催

event information

三国の海で夏の磯の生き物観察会

磯は生き物の宝庫です。三国の海で、ウェットスーツやダイビングマスク(水中眼鏡)などを使った生き物観察をします。この事業は、市と福井県海浜自然センターとの合同事業です。

- と き 7月31日(土) 13:00~16:00
- ところ みくに自然学習センター(海浜自然公園内)
- 対象 磯観察に興味のある人 ※小学生以下は保護者同伴
- 定員 先着20人
- 参加費 50円(当日持参)
- 申込方法 下記まで電話
- 問合せ 三国総合支所地域振興課
☎82-8904

青少年育成坂井市民会議「心の教育講演会」を開催

次代を担う子供たちの豊かな心をはぐくむために、私たちができることを考えてみませんか。参加費は無料、申し込みは不要です。

- と き 7月27日(火)19:30~
- ところ 霞の郷 多目的ホール
- 演題 「大きな〇のかかわり〜心の力を育むために〜」
- 講師 心理カウンセラー 鈴木 るみ子氏
- 主催 青少年育成坂井市民会議
- 共催 坂井市PTA連合会
- 問合せ 青少年育成坂井市民会議事務局(生涯学習スポーツ課内)
☎50-3162

市民スポーツ祭 マリンスポーツ体験教室を開催

ヨット・ウインドサーフィン・カヌーの体験や、クルーザー・プレジャーボートに試乗してみませんか。必ず事前に申し込んでください。当日参加は不可。

- と き 7月25日(日) 10:00~16:00
- ところ 三国ヨットハーバー・三国サンセットビーチ
- 参加費 一般(市内)2,000円(市外)3,000円 学生(中学生~)1,000円 小学生以下は無料 ※中学生以下は保護者同伴 ※保険料、昼食代を含む
- 申込方法 下記まで電話
- 問合せ 三国ヨットクラブ事務局 市橋 ☎81-4741

母子家庭の母・寡婦対象ホームヘルパー2級課程養成研修を開催

申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。期間中の託児サービスもあります。

日程	〈講義〉9:00~17:00 9月...4日(土)、5日(日)、11日(土)、18日(土)、23日(木祝)、25日(土) 10月...2日(土)、3日(日)、9日(土)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)、30日(土) 11月...6日(土)、7日(日)
	〈実習〉8:30~17:30 11月8日(月)~12月17日(金)のうち平日4日間
	〈閉講式〉12月25日(土)

- ところ 県社会福祉センター(福井市光陽2丁目3-22)
- 定員 20人(超過の場合選考)
- 受講料 7,000円(テキスト代)
- 申込締切 7月30日(金)
- 問合せ 母子家庭等就業・自立支援センター ☎21-0733

夏休みに県庁・県警を見学しませんか

県庁や県警察本部の仕組みや仕事について、親子で理解を深めませんか。警察官の制服の着用体験や、電気自動車の体験乗車もできます。

とき	①8月4日(水)13:00~15:00 ②8月5日(木)13:00~15:00 ③8月30日(月)9:30~11:30
見学コース予定	議会議事堂→知事応接室・貴賓室→総合防災センター→県庁屋上→御廊下橋→県警本部通信司令室→制服着用体験→電気自動車体験乗車
対象者	小学4年生以上の児童とその保護者(保護者1人につき児童3人まで)
申込方法	各回の1週間前までに下記まで申し込み。希望者多数の場合、日時の変更をお願いする場合があります

- 問合せ 県庁県民サービス室 ☎20-0221 ☎20-0622

万が一に備えて! 普通救命講習会を開催

応急手当のうち、AED(自動体外式除細動器)の使用法を含めた心肺蘇生法(心臓マッサージと人工呼吸)と止血法が学べる普通救命講習会を行います。受講は無料です。講習終了後には修了証が交付されます。

- と き 7月25日(日) 9:00~12:00
- ところ 嶺北芦原消防署
- 対象 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人
- 定員 約30人
- 申込方法 電話、FAX、インターネット可。申請書はホームページから
- 問合せ 嶺北芦原消防署 ☎78-4119
awara@reihoku-fd.jp
http://www.reihoku-fd.jp

リサイクル


recycle information

ゆずります	学習机、剣道のこてと竹刀(中学生用)、漬物桶、漬物重石、雛人形7段の台のみ、古い毛布、全自動洗濯機、木製ベッド
ゆずりませんか	レコード(レコード盤なら何でもよい)、電気蓄音機(蓄音機とラジオが兼用になっているもの)、ぜんまい式蓄音機、着物の古着(木綿、絹、麻、かすり、野良着可)、草刈機、大福帳(和紙)、本棚、ジュニアシート、ミシン、ミニ耕運機、ロックミシン、ノートパソコン、大人用自転車、折りたたみ車いす、DVDプレイヤー、ひな人形、戦前の木綿ふとん地や風呂敷(ぼろ可)、古い着物(綿、絹、麻、小布可)、対面式ベビーカー、CD、スチール製ロッカー、子供用自転車、パイプベッド、冷蔵庫、すべり台、乳幼児用ベビーカー、高齢者用手押し車(小)

- 申込方法 電話で下記まで ※無償の品物のみ取り扱います ※掲載期間は3カ月(自動継続はしません) ※品物の細かい指定はできません ※掲載品は掲載者が保管
- 問合せ 市民生活課 ☎50-3030

食卓にもう一品! 食生活改善推進員の簡単料理レシピ

キュウリと豚肉の炒め物



坂井地区食生活改善推進員

栄養成分/1人分
エネルギー 123kcal
タンパク質 5.2g
脂質 8.1g
塩分 0.7g

材料/4人分
キュウリ 3本
豚肉(薄切り) 100g
A しょうゆ 小さじ1
酒 小さじ1
かたくり粉 適宜
黒キクラゲ 4枚
しょうが ひとかけ
サラダ油 大さじ1
B 塩 ひとつまみ
砂糖 小さじ1/4
しょうゆ 少々

作り方

- キュウリを縦半分に分けて、さらに斜めに薄切りにする。
- キクラゲを水でもどして、ひと口大に切る。ショウガは千切りにする。
- 豚肉を2cm幅に切ってAで下味をつけ、かたくり粉をまぶす。
- フライパンにサラダ油を熱し、ショウガと豚肉を炒める。火が通ったら、キクラゲとキュウリを加えてさらに軽く炒め、Bで味を調える。

「噛む」効果

一度の食事でも噛む回数は、弥生時代4000回→戦後1400回→現代600回と、少なくなってきています。よく噛むことで唾液が出て、満腹感を感じ、食べ過ぎの防止や虫歯予防になります。また、脳へ刺激が伝わり、記憶力の向上など脳の働き活性化につながります。かみ応えのある食材や料理を、よくかんでゆっくり食べましょう。

問合せ 健康長寿課 ☎50-3040

お知らせ

information



Q 今回の調査方法はどこが変わったの？

A (1)調査票は封入して提出します。調査員は調査票に書かれた内容を確認しません
(2)希望があれば、調査票は郵送でも提出できます



企画情報課 ☎50-3013

三国町加戸地区で有害鳥獣の捕獲を実施

銃による有害鳥獣の捕獲を行います。

当日午前7時までの農作業や散歩は控えるなど、事故防止にご協力をお願いします。

とき 7月17日(土)、24日(土)、31日(土)、8月7日(土)、13日(金)
5:00~7:00

ところ 三国町加戸地区
☎ 三国総合支所地域振興課 ☎82-8904

夏だ！プールだ！
春江町内2カ所のプールを開館します

春江B&G海洋センタープールと春江幼児水泳プールを、次の期間中に開館します。

開館期間 7月21日(水)~8月22日(日)
開館時間 10:00~16:00

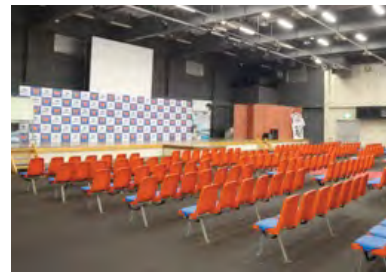
入場料 中学生以下 100円
高校生以上 200円
※いずれも市外の方は2倍の料金

☎ 春江体育館 ☎51-4242
春江B&G海洋センター ☎51-6166

オーシャンホールを無料で貸し出します

三国ボート場の施設を利用して、発表会やイベントなどを楽しめます。活動の練習場所としても利用できます。詳しくはお問い合わせください。

使用時間 レース開催日の10:00~16:00



▲約600㎡のホール、150㎡のステージ、210席の観客席を備えた多目的ホール
☎ 三国ボート場 ☎77-3131

【中国語・ポルトガル語対応】
外国人労働者の相談を受け付けています

労働時間や解雇、賃金不払いなどの労働条件に関する相談を受け付けています。

とき ・中国語対応 ……毎週火曜日
・ポルトガル語対応 ……毎週月・木曜日
9:15~17:15
(12:00~13:00は休止)

ところ 福井労働局外国人労働者相談コーナー
(福井春山合同庁舎9階)

☎ 福井労働局監督課 ☎22-2652

国の教育ローンをご利用ください

融資額 生徒・学生1人につき300万円以内

返済期間 15年以内
※交通遺児・母子家庭は18年以内

利率 年2.75%
※母子家庭は2.35%
※平成22年5月10日現在
なお、ご利用には所得制限があります。詳しくはお問い合わせください。

☎ 日本政策金融公庫福井支店 ☎33-1755 ☎33-1698

経済的に困りの世帯に簡易なデジチューナーを給付しています

対象世帯	次の世帯でNHKと受信契約を結び、全額免除の適用を受けている世帯 ①生活保護などの公的扶助受給世帯 ②障がい者のいる世帯で、かつ世帯全員が市民税非課税の世帯 ③社会福祉事業施設に入所し、テレビを持ち込んでいる世帯
支援内容	地上デジタル放送を受信するための「簡易なチューナー」の無償給付・訪問設置を行います。アンテナ改修などが必要な場合にはその支援もを行います。 共同受信施設やケーブルテレビを利用されている場合には、その改修費用の給付を行います。
注意点	支援は現物給付です。自分で購入したチューナーやアンテナなどの費用を清算することはできません。

申込書は市役所各総合支所福祉課およびNHK窓口にて用意してあります。また、郵便でもお送りします。詳しくはお問い合わせください。

☎ 総務省地デジチューナー支援実施センター ☎0570-03-3840
(平日9:00~21:00、休日9:00~18:00)

募集

invite information

一生の思い出に！
成人式の実行委員を募集

23年1月に開催される成人式の実行委員を募集します。

9月ごろから10回程度、主に平日の夜に会議を行います。自分たちの手で、すばらしい成人式を企画・運営しませんか。

対象 平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人

☎ 生涯学習スポーツ課 ☎50-3162

ひとり親家庭対象「一日お父さんの会」を開催

夏の思い出に、親子で一緒にプラモデルを作ったり、遊覧飛行を楽しんだりしてみませんか。

とき 7月25日(日)9:30~
ところ 福井空港
対象 ひとり親家庭の中学生以下の親子15組(先着)

参加費 親3,000円
子1,000円(1人につき)
※フライト代、昼食代などを含む
※天候によりフライト中止の場合あり

申込方法 下記まで電話
申込締切 7月16日(金)
☎ 児童家庭課 ☎50-3043

23年4月採用
消防士を募集

試験内容など詳しくはホームページで確認するか、下記までお問い合わせください。

採用人員 6人
受験資格 昭和58年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた、高校卒業程度の学力を有する人

申込期間 7月26日(月)~8月16日(月)
一次試験 9月19日(日)

☎ 嶺北消防本部総務課 ☎51-8433
☎ http://www.reihoku-fd.jp/

防衛省自衛官を募集

詳細についてはお問い合わせください。

①航空学生
応募資格 平成23年4月1日現在で18歳以上21歳未満の高校を卒業した人(見込みを含む)

②一般曹候補生・自衛官候補生(男子・女子)
応募資格 平成23年4月1日現在で18歳以上27歳未満の人

受付期間 8月1日(日)~9月10日(金)
※自衛官候補生(男子)は随時受付

☎ 自衛隊福井募集案内所 ☎24-3702

地元定置網で獲れた
極鮮魚介をふんだんに使った地魚海鮮食堂

海鮮丼・お造り定食.....各1,580円
浜焼・BBQ お1人様.....1,300円~
海鮮朝定食(朝11時まで).....900円

7月・8月は
サマータイム営業実施中!
AM8:00~PM9:00

地魚料理・軽食・喫茶・宴会料理
三国町浜地・海運座
三国町浜地30-5-1 ☎97-5560
【通常営業】8:00~17:00

「旬」です！夏やさい！

農産物直売所「いねす市」
営業時間 7:00~18:00 (月曜日定休)

坂井地域交流センター「いねす」
坂井市坂井町蔵垣内 34-14-1
☎0776-72-7600

坂井地域交流センター「いねす」
指定管理者 株式会社アイビックス
福井市下馬 2丁目 101

こちらは有料広告欄です

白楽荘診療所からののお知らせ

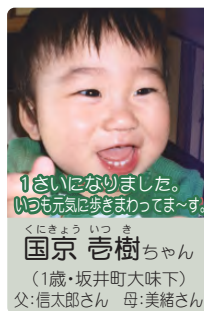
4月から、三国病院の副院長・滋賀県神崎中央病院院長を歴任された 牧洋先生をお迎えしました。どうぞお気軽にご利用ください。

診療科目：内科
診療時間：午前10:00~12:00 (土・日・祝は休診)
※禁煙外来と認知症相談は予約制です

【白楽荘診療所】三国町裾49-18 TEL.0776-82-6818

こちらは有料広告欄です

今月の
ハッピー
バースデー



1さいになりました。
いつも元気な歩きまわってます。

国京 香樹ちゃん
(1歳・坂井町大味下)
父:信太郎さん 母:美緒さん



歩ける様になりました!
じいし、はあばまた遊んでね!

岩越 七海ちゃん
(1歳・春江町江留中)
父:紀雄さん 母:智美さん



祝★1歳!
えがおいっぱい元気いっぱい!

は生 和花奈ちゃん
(1歳・丸岡町今福)
父:典弘さん 母:仁巴さん



1才になりました!いっぱい遊んで
これからは大きくなるよ!

大崎 未鳳ちゃん
(1歳・三国町水居団地)
父:文晴さん 母:江里さん

「みんなの掲示板」
「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。詳しくは秘書広報課まで。
☎秘書広報課 ☎50-3012

市の
すがた

6月1日現在
※()内は前月比、前年比

人口 **94,659**人(- 11、-322人)
男 45,914人(± 0、-202人)
女 48,745人(- 11、-120人)
世帯数 29,535戸(+ 19、+118戸)

【今月の表紙】“端”を取るから“花らっきょ”
2年間の眠りから覚め、山と積まれたラッキョウ。垂直に突き立てた包丁に当て、一粒一粒丁寧に根と茎を切り取れば美しい太鼓型に。明治時代から変わらずに続くこの手作業が、三里浜特産の「花らっきょ」を支えている。「三年子花らっきょ」ラッキョウ切り) 三国町米納津にて

お仏壇のお洗濯
70代(3尺間用) 7万円~
200代(6尺間用) 15万円~
施行前 ⇄ 施行後 仏壇専用12V配線を含みます
(株)サワサキ佛壇店 ☎66-6560
坂井市丸岡町高柳2-16(国道8号・Y&Yゴルフ隣)

5月21日から6月20日までの届け分(敬称略)

おこやみ

名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
三国町			丸岡町		
前田 三良右工門 84	川崎	藤澤 磊 90	文京		
小松 みよ子 86	上台	大面 正義 94	楽間		
印牧 アツ子 88	東下西	杉本 良一 84	一本田中		
齋藤 栄一 73	南末広	前田 政子 99	吉政		
大家 充実 58	運動公園	牛丸 勇夫 92	楽間		
村上 弘行 85	米納津	山田 きみ子 90	西瓜屋3区		
木谷 興市 85	新保	東 八重子 74	坪ノ内		
西島 アイ子 96	下野	松川 良雄 80	栄		
石川 裕重 85	大門	伊東 幸道 70	小黒		
岩本 蓮野 84	宿				
大徳 コサト 96	安島	春江町			
竹内 フジ子 91	桜町	坪田 つたゑ 96	江留中		
山本(尾山)トモエ 91	運動公園	西川 照春 83	布施田新		
木部 柳太郎 77	崎	西村 薦子 53	江留上新町		
玉森 五一 86	沖野々	長谷川 久二 83	江留上昭和		
工 宗十郎 84	三国東	田淵 田鶴子 75	随応寺		
油谷 さき 87	加戸西	今西 定一 87	下小森		
西 とよ 88	殿島	陶山 芳子 77	江留上緑		
南出 久枝 84	西野中	吉澤 はつを 85	江留上日の出		
大塚 ちをい 89	楽円	高島 トヨ子 85	正蓮花		
丸岡町			安岡 アイコ 82	江留上日の出	
興梠 正大 74	城北5区	重森 角兵衛 86	辻		
田中 尚雄 88	北横地1区	佐野 文子 62	江留下屋敷		
喜多 純喜 53	堀水	向川 己予子 78	西長田		
下出 歌子 89	今町	寺島 毅 82	江留上日の出		
岡崎 フデオ 93	上田町	宮前 カズ子 80	布施田新		
谷口 精一 81	文京	堀江 千代子 78	田端		
友影 つや子 94	内田	坂井町			
平池 肇 87	八幡町	伊藤 政嘉 93	関中		
為頭 英子 88	油為頭	朝野 弘子 93	東		
前川 政晴 57	田屋	青池 愛啓美 55	鯉		
高山 たちい 99	小黒	竹内 利雄 86	下兵庫		
西田 章 82	坪江	原 健次 69	新庄		
辻川 一三 85	内田	豊田 哲治 53	清永		
谷川 つよ子 71	北四ツ柳	虎尾 とめ子 87	西		

名前は全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

外国人のための
無料相談会を開催

県行政書士会員が相談に応じます。なるべく事前に予約してからお越しください。中国語での通訳に対応しています。

とき 7月25日(日)
13:00~16:00
ところ 春江中公民館
2階 図書室

対象 外国人や外国人に係る人
相談内容 在留資格、資格変更、ビザ取得、雇用、結婚、国籍取得など

☎インターナショナルさかい
富田 ☎090-7089-0481

「美・ボディ」
教室生を募集

体の動作を意識し、バランスを整えて動ける体をつくります。初心者でも簡単に始められます。健康増進やダイエットにいかがですか。

とき 毎月第3金曜日
19:30~20:30

ところ 春江西公民館
2階和室

対象 女性のみ
受講料 600円/1回

申込方法 下記まで電話
☎春江西公民館
竹内・松尾 ☎51-5219

全5回 一から始める
漢詩の作り方講座

初めての人でも漢詩が作れるようになります。
とき 7月13日からの毎週
火曜日(全5回)

ところ 三国公民館
講師 南出 如水氏
受講料 無料(テキスト配布)
※ただし辞書、参考書は自己負担

☎県漢詩人協会
本多 ☎81-4198

みくに節まち流し(仮称)
みんなで踊りませんか

初秋の夕暮れ、ちょうちんの明かりが揺れるころに、三国の古い町並みを三味線と笛の音に合わせて踊り流します。

とき 9月4日(土)
夕暮れごろから
※雨天時は5日(日)
ところ 三国町内
(出村~三国神社)

■名称を募集します
「風の盆」「郡上踊り」のような、風情ある名前をつけてください。採用された人には賞品を進呈します。

応募締切 7月30日(金)
■踊り手を募集します
練習を行いますので、事前に申し込んでください。
申込締切 8月12日(木)
☎まち流し実行委員会
☎82-5055 ☎81-7055

みんなの掲示板
The bulletin board of all

市民の活動を応援するコーナーです。

第16回テクノポート福井
夏まつりを開催

テクノポート企業が協力して、企業間交流・地域交流を目的に今年も夏を盛り上げます。各種イベントや模擬店を行いますので、ぜひお越しください。

とき 7月31日(土)
16:00~21:00
※雨天中止
ところ テクノポート福井
総合公園

☎テクノポート福井夏まつり
実行委員会
坂井 ☎81-6066

地元出身のシャンソン歌手
マリ BUNKO のコンサート

関東での定期公演やコンサートで活躍している、あわら市出身のシャンソン歌手・マリ BUNKO。地元で初めて開催する、彼女の表現力豊かで人間味溢れるコンサートを聴きにきませんか。

とき 8月14日(土)
13:00開場13:30開演
ところ ハートピア春江
小ホール

入場料 2,000円
※チケットはハート
ピア春江で販売中

☎マリ BUNKO シャンソン
コンサートIN福井実行委員会
代表 中野 ☎75-2092

三国温泉「ゆあぼーと」特設会場
光と音のスペクタクルショーを満喫!
内容 テラス席で花火大会鑑賞
豪華弁当付・温泉入浴付
料金 大人10,000円(中学生以上)
お申込みは、住所・氏名・人数・連絡先を
TEL・FAX・HP・Mailより、ご連絡ください
先着100名限定 H22.8.11
TEL 0776 (82) 7070
FAX 0776 (82) 7096
Mail info@yourport.biz
三国温泉ゆあぼーと www.yourport.biz

美しい珊瑚礁の魚が優雅に泳ぐ「さんごの海」水槽は、なんと水面がガラス張り！上に乗って寝ころがれる『夢の海面浮遊体験』を実現。
7月17日から8月17日までは午後9時までナイト営業を実施。この期間は午後8時からナイトイルカショーを開催。
サメやエイ、イワシの群れなどが泳ぐ迫力の「海洋大水槽」。2階からは観覧ができます。
ナイトイルカショー
坂井市三国町崎74-2-3 年中無休
TEL 81-2700
開館時間 9:00~17:30(夜間営業時は~21:00)
入館料金 大人1,700円 小学生 800円 幼児(3才以上) 500円
ぜひホームページをご覧ください
http://www.echizen-aquarium.com/

「ふれんず」は坂井チャンネルでもご覧いただけます！
 今回の内容は、7/15(木)～8/14(土)まで放送します。
 お楽しみに！ 〇秘書広報課 ☎50-3012

全てが 進化への第一歩



正しいフォームを身につけられるよう、鏡を見ながら練習するメンバー

足

元のシューズがまだ真新しい。準備運動もどこか

ただどどしく、全てが初々に溢れている。4月に発足したばかりのフレッシュなグループ、それが「坂井少女バレーボールスポーツ少年団」だ。

ここ数年、坂井町内にバレーボールのチームはなく、子供たちにいろいろなスポーツの選択肢を与えたいと、東十郷小学校の育成会長・竹内和幸さんの呼びかけで誕生した。キャプテンの大木美香さん（東十郷小5年）が「まだメンバーを全員覚えきれない」というくらいいきなりの大所帯。町内4つの学校から37人が集まり、練習はにぎわいを見せる。宮本菜々華さん(同)は「お母さんが楽しくプレーする姿を見て、自分もやりたくなった。監督が分かりやすく教えてくれるから、とても楽しい」と話す。「夢はオリンピックの選手」と語るが、「まずはボールがちゃんと返せるようにならない

と」と、基礎固めに余念がない。「早く試合ができるようになりたい」という思いで、ひたすら基礎練習に汗を流す。学年や学校は違えど、スタートラインは同じ。メンバー全員が共に走り出したグループ、これからの成長が楽しみだ。

坂井少女バレーボールスポーツ少年団



メンバー 37人
 代表 平山 大造さん (春江町西太郎丸)

コメント
 「毎週木曜日、東十郷小学校体育館で練習を行っています。これからメンバーみなで力を合わせてチームの歴史をつくっていきます。応援してください。」

純な旅



仮に時間がたっぷりあったら何だっただけで来た？時間がなかったからできないんじゃない。私自身がやるか、やらないか…なんだ。(丸岡町山久保)

編集後記

▼競艇場で行われたW杯のパブリックビューイングを取材。残念ながら歓喜の表情をお伝えすることはできませんでしたが、大勢のサポーターと同じ時間を共有できたことに満足。また4年後、この場所で再び。(杉)▼時期を逃し、少なくなった蛍火を何とか撮ろうと苦戦中、突然周囲が真っ暗に。カメラ片手に毎日現れる私に気付き、近くの人が家中の照明を消してくれたので、お心遣いに感謝します。(純)

平成22年7月8日

発行 坂井市 編集 秘書広報課

〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
 TEL 0776-66-1500(代) FAX 0776-66-4837
 URL http://www.city.fukui-sakai.jp/
 E-mail kouhou@city.fukui-sakai.jp